

第25-2回

こころの市民講座

心の病は決して他人事ではありません。地域でともに生きるために一緒に考えていきましょう。

精神科病院から出て、街での暮らしが始まります...

■ 日時 平成29年 7月 22日(土) 午後2時～4時 (開場午後1:30)

■ 場所 生駒市コミュニティセンター(セイセイビル) 4F研修室

■ 講演 講師 / 榎田 伸也 さん (統合失調症・当事者)

精神科病院から退院して「地域で生きる」事は、辛い事も多いですが、明るく楽しくと心がけています。

坪田万作 さん (ひだまり後援会世話人 精神障害者家族)

兄の障害を理解するまでの 家族としての 道のりをお話します。

統合失調症の 症状と 困り事の 分かりやすい 映像を上映 します。

家族会の お父さんが お子さんの障害を 理解するまでの想いの 発言も予定。

「目に見えにくい障害」 統合失調症のことをお話します

数多くの症状「興奮状態・うつ・幻聴・被害妄想」があります。治療を受け、ほとんど薬でコントロールできます。ただ、自分自身も家族も 病気や障害をなかなか受け入れる事が難しく、他人には障害が見えにくく、誤解される事が多いようです。

◆共催 / 生駒市・生駒精神障害者ひだまり後援会

◇後援 / 生駒市社会福祉協議会

◇問い合わせ / 地域活動支援センター・コスモールいこま TEL0743-73-0900

